

# オレンジカフェの振り返り No.7

こんにちは。オレンジカフェの松井です。  
現在、緊急事態宣言中のため、7月もオンライン（zoom）のみでカフェを行いました。

先月に引き続き、話し合われた内容につきまして、参加できなかった皆さまにもご紹介していこうと思っております。

それでは、次回、8月（**2021年8月25日(水)14:00～、オンライン開催**、URLはのちほどお送りいたします。）も皆さまの御参加をお待ちしております。

今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## ☕ コロナ化における差し入れ・お見舞い時の工夫点

- 【差し入れ時に家族を思い出してもらうための工夫】
- ・ご家族の写真付きのメッセージ入りで懐かしいもの（洋裁で使用していた頃のはぎれなど）つきで、近況報告を行う。
- 【短時間の面会時の工夫】
- ・毎回、同じTシャツなどを着ていく。
  - ・おそろいの靴下を買って、一緒に履いた写真を撮る。
  - ・好物のアツアツのたい焼きなどを一緒に頬張って、笑い合う。

参考資料：<https://diamond.jp/articles/-/237018?page=4>

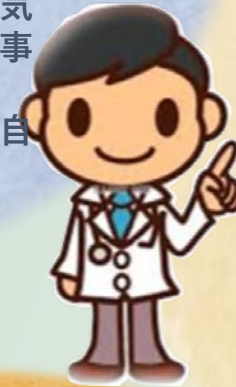
2021年7月28日（水）14:00～15:30 実施

## ☕ ネガティブな発言に対して

認知症の診断を受けると、自殺企図が増え、死んでしまった方が楽なのではないかと思う方がいる。また、郊外での生活の場合、車を運転できなくなることは深刻なことである。

☆介護保険などを上手く活用し、病気を前向きに受けとめていくことが大事になってくる。

☆できていることの方に目を向け、自信をもたせてあげることが大切。



## ☕ 妄想に対して

記憶障害や幻覚等の症状に基づいて妄想ができることがある。対応に正解、不正解はない。妄想が出ているときには、本人にとっては嫌な思いをしているときがあるので、感情に寄り添うことが落ち着くためのカギとなることも。

## ☕ 認知症のBPSDに対するポジティブ心理学的な療法

非薬物療法の効果についてのメタ分析によれば（Abraham et al, 2017）、BPSDの低減に効果があったのは、

- ☕ 音楽療法
  - ☕ 行動的マネジメント
    - 応用行動分析学に基づいた介入やトークン・エコノミー
    - 認知行動療法
    - コミュニケーション訓練
    - 筋弛緩法
- であった。

また、改善がみられたBPSDは、焦燥、不穏状態、攻撃性、不安、抑うつであった。

みんなでおはなし

オレンジカフェ。

NCNP Orange Cafe